

常に後ろからチームを鼓舞し続けた牧野。法大の終盤の猛攻を  
 気迫で防ぎきった



この試合、1得点1アシストと大活躍の  
 鎌田。優勝するためには二年生の活躍が  
 必要不可欠であろう



ゲームキャプテンを務めた桑原  
 は守備陣を上手く統率



試合開始直後から積極的にゴール  
 を狙い続けた覚張



157センチと小柄ながらも躍動感あるプレーで攻  
 撃陣を活性化させていた椿原

6月22日 13:00 駒大グラウンド  
**駒大2(1-0)1法大**  
 (関東1部) (関東2部)

得点者(アシスト)

【駒】25分:鎌田正輝(赤嶺真吾)

【法】71分:蔭地弘貴

【駒】74分:浅野浩一(鎌田正輝)

KOMAZAWA	HOSEI
GK①牧野昭(2)	GK①清野智孝(2)
DF②桑原 靖(2)	DF③長瀬峻典(2)
DF⑤廣井友信(1)	(61分)⑩稲垣貴之(1)
DF⑥石井晃一(2)	DF⑤後藤英介(2)
DF⑥筑城和人(1)	DF⑥小笠原悟史(1)
MF⑦関口朋之(2)	DF②鈴木周吾(2)
MF②⑩鎌田正輝(2)	MF②常盤亮介(1)
(87分)⑪柳崎祥兵(1)	MF④工藤是秀(1)
MF⑧覚張真也(2)	(61分)⑨小助川慶太(1)
(71分)⑨浅野浩一(1)	MF②⑩松永幸大(1)
MF⑧宮崎大志郎(2)	MF⑧鳥澤和正(2)
(53分)⑩椿原徹也(1)	FW①蔭地弘貴(2)
FW⑦根本真吾(2)	FW⑨拓植佳孝(2)
FW⑩赤嶺真吾(2)	(37分)⑩今道修次(2)
S U B	S U B
GK④三栗寛士(1)	GK④山田正吾(2)
DF③沼守安樹(2)	DF③森川宏雄(2)
MF⑫笹岡新伍(2)	DF②橋元圭一郎(2)
MF⑥印出昌史(2)	MF⑥田森大己(2)
MANAGER 秋田浩一	MANAGER 照井博康

警告(C)/退場(S)

【駒】33分:関口朋之(C)

[シュート]9:5[枠内シュート]?:?[決定機]?:?[GK]4:10

[CK]7:1[PK]0:0[直接FK]14:20[間接FK]5:6[OS]4:6

[支配率]?:?:2%[主審]鈴木 大介[観衆]約100人

※上記データは全て左側の数字が駒澤。枠内シュート、決定機、支配率は本誌記者による記録

## 新人戦Aグループ第一戦ハイライト 国武大から5得点の荒稼ぎ!! 駒大、白星発進!

2003年6月21日 駒大グラウンド

**駒澤大学5-0国際武道大学**

得点= 8分:宮崎大志郎  
 26分:赤嶺真吾(巻佑樹)  
 35分:巻佑樹(廣井友信)  
 68分:廣井友信(宮崎大志郎)  
 87分:椿原徹也

警告(C)/退場(S)  
 国=石川航平(C)

駒澤大学●GK牧野昭/D F石井晃一、筑城和人、桑原靖、廣井友信/M F柳崎祥兵、根本真吾、笹岡新伍(66分椿原徹也)、宮崎大志郎/F W巻佑樹(41分印出昌史)、赤嶺真吾(75分覚張真也)

国際武道大学●GK本間康貴/D F斎藤哲郎、渡邊直央、細野祐亮、梅澤崇憲/M F金子義人(70分菊池洋平)、石川航平、今関翼(20分菅田秀雄)、高安亮介/F W今井伸(54分津波充国)、新垣勇太

[シュート]14:4、[枠内]7:2、[決定機]7:1  
 [GK]8:22、[CK]10:7、[PK]1:0  
 [OS]2:1[直接FK]13:10、[支配率]68%:32%

※上記データは全て左側の数字が駒澤。枠内シュート、決定機、支配率は本誌記者によるもの



先制点となった宮崎のフリーキックは会場のどよめきを誘った。その後も宮崎は攻守に大活躍!(撮影:野澤俊介)

Aチームで活躍するメンバーが多数参加する今回の新人戦。新たなスターの誕生も期待しつつ迎えた新人戦初日は期待通りの好スタートをきった。

前半8分に宮崎が鮮やかなFKを決めるところから駒大のゴールラッシュが始まる。26分には赤嶺、35分には巻がゴールを決め試合を決定づける。後半に入っても攻撃の手を休めない駒大

は68分には廣井、87分には途中出場の椿原がだめ押しのゴールを決め試合終了。前半、巻が負傷退場するなどアクシデントもあったが終わってみれば5-0の快勝。「決められるところで決められればもっと楽」と試合後、赤嶺は語ったがチームとしての可能性は少なくとも見せてくれた。初戦と言う難しい戦いを難なくこなした駒大は優勝に向け第一歩を踏み出した。